

男女共同参画会議議長 菅 義偉 様

男女共同参画会議議員への高橋史朗氏の起用について（抗議）

貴職におかれましては、男女共同参画社会実現に向けて積極的に取り組まれておりますことに、心より敬意を表します。

さて、政府の重要政策会議と位置付けられた男女共同参画会議の議員に、男女共同参画社会基本法に否定的な言動を繰り返してきた高橋史朗氏を起用されたことについて、私たちは、これまでの取り組みが後退するのではないかと大変憂慮しています。

高橋氏は、男女共同参画を阻む最大の要因とされる固定的な性別役割分業を肯定するだけでなく、性教育やジェンダーへのバッシングの急先鋒として知られており、男女共同参画会議の議員としては極めて不適格であり、その起用に強く抗議いたします。

高橋氏については、各自治体の男女共同参画推進条例の制定過程や、審議会委員就任における氏の言動が波紋を広げました。2002年のさいたま市の条例制定過程で高橋氏は、男女共同参画推進協議会が「日本国憲法、女子差別撤廃条約、男女共同参画社会基本法等の理念をふまえる」と提言したことに異論を唱え、「男らしさ、女らしさ」を肯定する文言を入れようと働きかけました。しかし、多くの市民が協議会の提言を支持したことから、高橋氏の主張は盛り込まれませんでした。また、03年には高橋氏が荒川区男女共同参画社会懇談会の副会長となり、翌年まとめた報告書に、「家庭」や「胎児」の尊重などを明記し、基本法に反する「乱用の防止と是正」と題する項目を設けたことなどから、全国的な反対運動が展開され、区長が条例案を撤回する顛末となりました。さらに、06年の東京都男女平等参画審議会委員、07年の仙台市男女共同参画推進審議会委員就任の際には、男女平等に取り組む著名な研究者や市民などによる反対運動も繰り返されました。

このように、過去に男女共同参画社会基本法を否定する言動を繰り返し、各地で審議会委員就任が問題視された方が、国の政策決定に関わる男女共同参画会議の議員になる事については大きな問題があると考えます。

わが国が加盟している女性差別撤廃条約は、いずれかの性の優位、男女の定型化された役割に基づく偏見や慣習などの撤廃についても、締約国として措置をとることを求めています。固定的性役割を肯定する高橋氏の主張は条約に反するものです。

つきましては、男女共同参画社会実現を目指した政策提言を行う男女共同参画会議の議員には、日本国憲法、女性差別撤廃条約、男女共同参画社会基本法の理念を踏まえ、第3次男女共同参画基本計画を着実に履行する方が望ましく、これと対峙する高橋史朗氏の起用は極めて問題であり、強く抗議いたします。

以上